

維持管理部門

エントリーNo.1 「音の鳴るボールギャザーに改良して熊よけ対策！」 秋田県 ゴルフガーデンナイスイン



<概要>

今年秋田県では熊に襲われる被害が頻繁に発生しました。羽後町のゴルフ練習場では集球作業中に70代の女性が熊に襲われ頭部に怪我を負いました、弊社のゴルフ練習場は海に近い上、付近の道路を車がよく通るため、幸い熊を見かけたことはありませんでしたが、この事件をきっかけに、お客様と従業員のために対策が必要と考えました。基本的に熊は人の存在に気付くと人を避けるので、集球作業前に軽トラのクラクションや笛を鳴らしました。急に遭遇したときのためにアイアンも軽トラに載せています。そして本題のボールギャザーの球が入る場所を業者にアルミ板で作してもらい、球が入るときに大きな音がするように改造してもらいました。そのほかにも、熊を追い払うという100%に近い忌避効果がある商品を設置しています。カプサイシンが入ったペットボトルですが、熊は3km先の臭いを嗅ぎ分けると言われているので、力強いお守りのような商品です。

エントリーNo.2 「毎週火曜日は地道な環境整備活動」 埼玉 ウィンズゴルフステーション新座

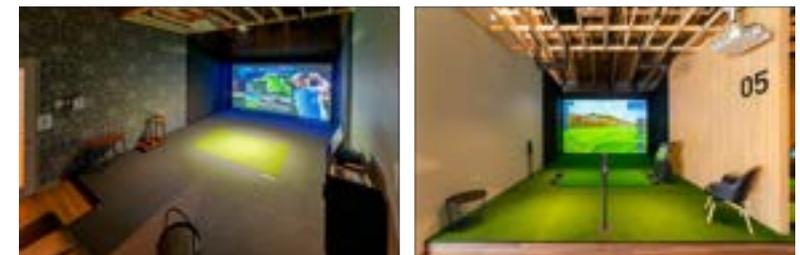


<概要>

ウィンズゴルフステーション新座では、毎週火曜日の場内整備日を使って、普段の営業時には出来ないフェアウェイ内を中心とした整備活動を地道に行っております。

防護ネットの下部裾のU字ピンの打ち込みや側面や傾斜ネットを中心としたボール飛出しを未然に防止するホツレや穴の補修作業や、人工芝の裂け目の養生、ヤード板の交換整備などが主ですが、営業中でも毎月1日は、ウィンチワイヤーへのグリース塗付、ボール洗浄機の洗浄液交換や清掃も行っており、毎日の環境整備に努めております。

ご利用されるお客様に、快適で気持ちの良い練習場を提供する事、近隣住民への安全配慮を怠らないで、安心安全なゴルフ練習場として存在し続ける為、今後も継続して活動していきたいと思っております。



エントリーNo.3 「常夜灯コンセントプラグ化」 大阪府 井高野ゴルフセンター

<概要>

【事実】

災害で営業中の夜間に停電になった際に施設内の明かりが無くなる事により、避難時に二次災害が起こる可能性があり、施設に滞在中のお客様も不安になってしまう。

【気付き】

打席全ての照明が点灯できない緊急時でも、10打席に1台ある常夜灯を発電機で点灯できるように配線を改造しました。

【成果】

万一の夜間の営業時にも真っ暗な状態にならない仕組みにし、お客様の不安を少しでも和らげる事が出来るようにしました。

避難誘導をスムーズに行えるように施設内の必要な所に従業員用のヘルメット、トーチメガホンを常設しました。

